

「びわ湖が抱えている問題を知ろう」

1977年にプランクトンが原因となって琵琶湖の水が赤色になる淡水赤潮が発生しました。みんなが環境を守るために様々な努力をしたため、琵琶湖はきれいになり淡水赤潮は少なくなりました。ところが最近では多くの水草がはえたり、外国から連れてこられた魚が増え、昔から住んでいる魚が少なくなるなど新しい問題が出てきています。